

美術品国家補償制度 検討の状況

政府は現在、展覧会の開催を国が支援する方策として、美術品国家補償制度の導入に向けた本格的な検討を進め、国会への法案提出の準備を行っています。

美術館運営制度研究部会の企画による今回のセミナーでは、国家補償制度の導入検討を担当されている文化庁長官官房政策課の高田課長補佐をお招きして、政府内の検討状況について詳しく説明をうかがうとともに、現在議論されている制度設計の内容や、申請・適用手続きの流れ等の具体的な問題について情報を共有し、意見交換を行います。

美術館運営制度研究部会の会員に限らず、この問題に関心のある美術館員の方々の参加を歓迎します。

記

日 時 6月30日(水) 13:30～15:30
13:30～ 講師による説明
14:30頃～ 質疑応答

会 場 国立西洋美術館 地下1階 第一会議室
東京都台東区上野公園7-7
※ 通用門よりお入り下さい。

講 師 高田行紀氏 (文化庁長官官房政策課課長補佐)

参加申込み先

兵庫県立美術館 河崎晃一 (美術館運営制度研究部会幹事)

TEL 078-262-0901

FAX 078-262-0903

Email: kawasaki(a)artm.pref.hyogo.jp

[(a)を@に変更してください]

※ 参加希望の方は、6月25日までにご連絡下さい。

セミナーに関する問合せ先

国立西洋美術館 村上博哉 (全国美術館会議事務局)

TEL 03-3828-5131

FAX 03-3828-5797

Email: murakami(a)nmwa.go.jp [(a)を@に変更してください]

FAX 送付先

078-262-0903

兵庫県立美術館 河崎あて

(または kawasaki(a)artm.pref.hyogo.jp [(a)を@に変更してください])

全国美術館会議 美術館運営制度研究会セミナー

美術品国家補償制度 検討の状況

参加申込書

6月30日(水)のセミナーに参加します。

場所：国立西洋美術館

所属館名 _____

お名前 _____

連絡先 _____